

【重要】お客様保存用



## 取扱説明書

### 製品型式

KJO-800AHA-B

KJO-2000AHA-B

KJO-2000AEXA-B

KJO-3500AHA-B

KJO-3500AEXA-B

KJO-5500AHA-B

KJO-5500AEXA-B

(圧力センサー対応)

- この度はサイエンス製品をお求め頂きまして、誠に有難う御座います。  
この説明書を良くお読みになって、安全に正しくご使用下さい。
- いつでも見られるように、取扱説明書は大切に保管して下さい。
- お客様は内容を良くお確かめ頂き記入の上、保証書控えの返却をお願い致します。

# 目次

## 必ずお読みください

浴槽水の衛生管理について .....	1
安全上のご注意 .....	4
使用上のお願い .....	6

## 仕様、各部の名称

仕様 .....	7
本体、および周辺機器 .....	9
コントローラー .....	10
コントローラー液晶画面 .....	11

## 基本的な使いかた

はじめてお使いになるとき .....	12
運転する .....	13
停止する .....	13
曜日・時刻を合わせる .....	14
温度を設定する .....	15
保温を停止するとき .....	15
お湯をはる .....	16
足し湯をする .....	17

## 便利・上手な使いかた

入浴時間の予約 .....	18
24 時間運転設定 .....	19
入浴タイマー .....	20
ジェット .....	20
オゾン時間の設定方法 .....	21
滅菌時間の設定方法 .....	22
フィルター交換時期の設定 .....	23

## お手入れと点検

フィルターの交換方法と活性炭の洗浄方法 .....	25
浴槽水の交換 .....	27
ヘアキャッチャーの清掃 .....	28
塩素薬注器 エアーの抜き方 .....	30
長期間使用しない場合には .....	31

## 困ったときは・・・

エラー表示について .....	32
浴槽水が濁る・臭う .....	32
保証とアフターサービス .....	33

# 浴槽水の衛生管理について

厚生労働省『公衆浴場における衛生等管理要領等の改正について』（生食発 1210 第 1 号令和 2 年 12 月 10 日）の内容を基にまとめました。

レジオネラ属菌は常在菌であり混入経路もさまざまです。レジオネラ属菌はバイオフィルム（微生物膜）の中で増殖するため、ろ過装置・ろ過系統配管内に定着するバイオフィルムを除去する事がレジオネラ属菌の発生を防ぐ有効な対策です。

規定値である **10cfu/100ml 未満（不検出）** を維持するために下記内容を十分にご理解の上、維持管理に努めていただけますようお願いいたします。

— 記 —

## 1) 浴槽水塩素管理 ⇒ 毎日必ず実施

浴槽水の遊離残留塩素濃度を 0.4mg/L 程度に保ち 1.0mg/L を超えないよう努める。

推奨遊離残留塩素濃度 管理値 0.4～1.0 mg/L（自主基準）

残留塩素の測定は、比色法（DPD法）を推奨。「日付・時間・塩素剤投入量・遊離残留塩素濃度・測定者」等の管理記録を 3 年以上保存。

### ■ 塩素投入方法

#### ① 素錠剤・顆粒を直接浴槽に投入する方法

毎日塩素剤を直接浴槽に投入し、約 2 時間後に遊離残留塩素濃度を測定し記録

[特徴]

- ・安価
- ・浴槽に直接投入作業が必要
- ・遊離残留塩素濃度の調整（投入量・時間）が難しい

#### ② 自動薬液注入器によりろ過系統配管へ自動注入する方法

薬液注入装置により自動的に塩素を注入

毎日同時刻に遊離残留塩素濃度を測定し記録

[特徴]

- ・自動的に塩素を注入
- ・薬液タンクへの薬液補充
- ・遊離残留塩素濃度の調整が比較的簡単
- ・日常点検（薬液残量、エア抜き作業）が必要
- ・専門業者による定期的な点検（薬液注入口詰まり、薬液注入ポンプ動作等）が必要

2) 浴槽水の換水 ⇒ 1週間に1回以上必ず実施

浴槽水の交換と浴槽の洗浄を実施

3) ヘアキャッチャーの清掃・消毒 ⇒ 毎日必ず実施

ヘアキャッチャーの清掃・消毒を実施

4) 浴槽に湯水がある時は、ろ過装置及び自動薬液注入器を常に作動させる

5) ろ過装置の保守メンテナンス ⇒ 定期保守メンテナンス契約

定期的な保守メンテナンス（ろ過材の確認、機器の動作確認、塩素等の殺菌装置の点検 等）

6) ろ過装置及びろ過系統配管内の消毒（バイオフィーム除去） ⇒ 1年に1回以上実施

レジオネラ属菌の温床となるバイオフィームを除去する目的で、ろ過系統配管内を1年間に1回の洗浄、消毒が必要

※配管洗浄剤は劇薬のため専門業者による作業が必要です。

7) 水質検査（レジオネラ属菌・大腸菌群・過マンガン酸カリウム消費量・濁度）

・塩素殺菌を実施している場合

1年間に2回以上 水質検査実施

・塩素殺菌を実施し、浴槽水を毎日交換している場合

1年間に1回以上 水質検査実施

・塩素殺菌以外の殺菌装置で実施している場合

1年間に4回以上 水質検査実施

保守メンテナンス等の作業書、遊離残留塩素の記録、水質検査結果 等の記録は

3年以上保存願います。

以上

# 残留塩素記録票

年 月

循環系統名:

日付	塩素濃度 (mg/L)	塩素濃度 (mg/L)	塩素濃度 (mg/L)	ヘア キャッチャー 清掃	浴槽水 入替	備考 (塩素剤投入量、配管洗浄等)	測定者
	測定時刻 ( : )	測定時刻 ( : )	測定時刻 ( : )				
1				有・無	有・無		
2				有・無	有・無		
3				有・無	有・無		
4				有・無	有・無		
5				有・無	有・無		
6				有・無	有・無		
7				有・無	有・無		
8				有・無	有・無		
9				有・無	有・無		
10				有・無	有・無		
11				有・無	有・無		
12				有・無	有・無		
13				有・無	有・無		
14				有・無	有・無		
15				有・無	有・無		
16				有・無	有・無		
17				有・無	有・無		
18				有・無	有・無		
19				有・無	有・無		
20				有・無	有・無		
21				有・無	有・無		
22				有・無	有・無		
23				有・無	有・無		
24				有・無	有・無		
25				有・無	有・無		
26				有・無	有・無		
27				有・無	有・無		
28				有・無	有・無		
29				有・無	有・無		
30				有・無	有・無		
31				有・無	有・無		

- ※1 測定は毎日同時刻に行なってください。
- ※2 浴槽水の交換は週 1 回以上、ヘアキャッチャーの清掃は毎日行なってください。
- ※3 塩素濃度は 0.4～1.0mg/L の範囲内に濃度調整を行なってください。
- ※4 測定時 0mg/L の場合は、薬注装置のエア抜きを行い強制注入してください。  
強制注入しても上がらない場合は、販売店にお問い合わせください。
- ※5 この用紙はコピーして利用し、3 年間保管願います。

# 安全上のご注意

## 必ずお守りください

この設置工事要領書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



### 警告

- 本体の設置は、「設置工事要領書」にしたがって確実に行ってください。また、電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。配線等に不備があると漏電や火災の恐れがあります。
- 本書に従い確実に設置を行ってください。設置が不完全な場合、感電・火災・けが・水漏れの恐れがあります。
- 本体を改造したり、別の機器を接続したりしないでください。火災・漏電の恐れがあります。
- 本体を傾けたり、倒したり本体の上に重いものを乗せたりしないでください。火災・感電の恐れがあります。
- 燃えやすい物を本体に乗せたり、近づけたりしないでください。火災・感電の恐れがあります。
- 濡れた手で電装品を触らないでください。感電の恐れがあります。
- 本体電装部に水がかかった場合やこげ臭いなどの異常があった場合は本体ブレーカーを OFF にし販売店にご相談ください。なお本体の電源ブレーカーを『切』にする場合は、感電に注意し配電盤のブレーカーを先に切ってから本体の電源ブレーカーを OFF にしてください。
- 押入れ、物置等の密閉された場所や、燃えやすいものが近くにある場所に本体を設置しないでください。火災の恐れがあります。
- 本体は地盤強度を確認の上、本書に従い必ず水平に設置してください。設置が不完全な場合、火災・けが・水漏れの恐れがあります。
- アースの接続を確認してください。法令によりD種接地工事が義務づけられています。アースは絶対に外さないでください。アースが不完全な場合、感電の恐れがあります。
- 使用する前には、必ず本体の各部に異常がないことを確認してください。また、各部に亀裂、破損、へこみ、まがり、ゆがみが生じた場合には使用しないでください。
- 空運転（浴槽に水がない状態での運転）は絶対にしないでください。火災の恐れがあります。
- 入浴前に必ず湯かげんを確かめてください。やけどの恐れがあります。
- 浴槽水にはもぐらないでください。また吸込口のカバーは外さないでください。髪の毛が吸込まれたり、おぼれたりして事故につながる恐れがあります。
- 浴槽水は、シャワーに使用しないでください。
- 浴槽や本体の清掃（フィルターの変換と活性石の洗浄）をする場合は、必ず本体の電源ブレーカーを OFF にして下さい。火災・感電の恐れがあります。
- 浴槽水は飲料ではありません。飲まないで下さい。
- お手入れや点検時は、必ず本体の電源ブレーカーを OFF にしてください。

- ご使用にあたっては、年齢・体質・体調を考慮して温度・入浴時間・ジェットの設定をおこなってください。
- 小さなお子様が入浴される場合は、浴槽に落ちないように特に注意してください。また、小さなお子様だけでの入浴を避け、必ず大人の方が一緒に入浴してください。
- 次の方は、入浴しないでください。
  - ・医師より入浴を禁じられている方。
  - ・飲酒後または酒気を帯びている方。
  - ・体力の弱っている方、体調の悪い方。
- 次の場合においては、医師に相談し、指示に従ってください。
  - ・妊産婦
  - ・疾病を患っている方（伝染病等）
  - ・体調の悪い方
  - ・体力の弱っている方

### 注意

- 浴槽内で入浴剤、温泉水、硫黄成分、酸性、アルカリ性の強いものや石鹼などを使用しないでください。浄化不良や循環ポンプ等の故障の原因となります。また、浴槽にタオル等を入れますと濁りの原因となります。
- 温泉で使用する場合は、販売店に成分表を提示してご相談ください。
- 井水を使用する場合は、鉄分・カルシウム等のスケール因子の物質を除去してください。
- カルシウム等硬度成分を含んだ水質によっては、フィルター・寿命の低下・循環ポンプの故障の原因になることがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- コントローラーには直接水をかけないでください。故障の原因になることがあります。
- 過度な温度での湯張り、足し湯はおこなわないでください。必要以上に熱くすると、故障の原因になることがあります。
- お風呂の沸かしすぎに注意してください。給湯機などによる加温で必要以上に熱くすると、故障の原因になる事があります。
- ご使用により皮膚に異常を感じた場合、あるいはその他疾患がある方は専門医にご相談ください。
- 雷雨時は本体の電源ブレーカーを OFF にしてください。故障の原因となることがあります。
- 循環口をタオルや手、足などでふさがないでください。故障の原因となることがあります。
- 運転中にフィルタータンクのふたを外さないでください。空運転状態となり事故や故障の原因になります。
- フィルター及び消耗部品は弊社純正品を使用し、再利用はしないでください。故障の原因になります。
- 電気伝導率が低くなる高純度ろ過水（純水等）を使用する場合は、安全装置が働かない場合があります空焚き運転による火災事故につながる恐れがあります。ご使用する場合は別途ご相談ください。

## 使用上のお願い

- 使用開始時、浴槽水が白濁することがあります。気になる場合は、浴槽水を交換してください。
- 浴槽のフチに喫水線がつくことがありますので、スポンジ等の柔らかい物で汚れを落としてください。
- 浴槽の中にぬめりが発生した場合、入浴後スポンジ等のやわらかい物でぬめりを落としてください。
- 直射日光が長時間当たると、藻が生える場合があります。人体には影響はありませんが、気になる場合はスポンジ等の柔らかい物で付着物を取り除いてください。
- 本体のヒーターは浴槽水を保温するもので、追焚機能はありません。短時間で湯温を上げたい場合は、追い炊きまたはさし湯してください。
- 寒冷地・冬季のご使用は予約運転を早めにセットしてください。
- 浴槽水の水质維持のため8時間以上の予約運転をセットしてください。
- 浴槽水交換は、1週間に1回以上おこなってください。（入浴人数・使用頻度によって異なります）
- 浴槽水面が吐出口より上になるように、お湯を張ってください。
- フィルターは消耗品のため、定期的に交換してください。交換については販売店にご相談ください。
- 薬を常時服用されている方やアトピー性皮膚炎の方などが入浴する場合、フィルターやろ過材の洗浄交換の時期が通常より早まることがあります。
- 浴槽水に浮いているゴミはろ過しないため、あふれさせるか、網等で取り除いてください。
- ヘアキャッチャーが付いている場合は毎日洗浄してください。

## 仕様

商品名		Bathtime24 (ハスタイム24)		
区分		業務用 循環ろ過装置		
型式		KJO-800AHA-B	KJO-2000AHA-B	KJO-2000AEXA-B
ろ過能力		3.5m <sup>3</sup> /h	5.0m <sup>3</sup> /h	
該当浴槽容量(内湯)		~800L	~2000L	
適応浴槽水		上水道		
設置場所		屋外/屋内兼用		
ろ過方式		フィルター・活性炭方式		
ろ過材	PPフィルター	500L×7本	500L×9本	
	活性炭	17.5kg	28.0kg	
電源		三相200V		
材質		SUS304		
運転電流 (50Hz/60Hz)	三相200V	8.6A/8.5A	15.1A/14.9A	3.6A/3.4A
	ろ過ポンプ (50Hz/60Hz)	出力 全揚程 吐出量 材質	0.25kW 10.0m/9.5m 58L/min FC製 渦巻きポンプ	0.4kW 13.5m/13.0m 83L/min
保温方式	種類	電気ヒーター(Ni)	電気ヒーター(Ni)	熱交換器(SUS304)
	容量	2.0kW	4.0kW	19.7kW
殺菌装置	ポンプ処理	オゾン発生器		
	次亜塩素	オプション(自動薬注装置)		
外装		塩化ビニル鋼板		
循環接続口径(吸込/吐出)		32A/32A(HIソケット)		
熱源接続口径(入/出)		—		20A/20A(SUS材径)
ジェット配管接続口径		13A(TSソケット)		
ドリル配管接続口径		32A(HIソケット)		
本体外形寸法 W×D×H(mm)		870×300×800	1025×410×830	1000×550×828
本体重量(運転重量)		57kg(94kg)	89kg(131kg)	94kg(136kg)
騒音値		46dB	48dB	
設計耐圧		0.15MPa	0.15MPa	
制御		専用コントローラー(温度制御・週間タイマー・薬注器制御・異常表示)		
安全装置		漏電・空転防止・高温異常・ポンプ異常		
付属品		専用コントローラー・活性炭		
オプション		吐出/吸込金物・L型ノズル・吸着ノズル・薬注装置 ヘアキャッチャー・補給水ユニット・水位センサー ポンプUP・SUSポンプ・ヒーターUP・SUSヒーター		

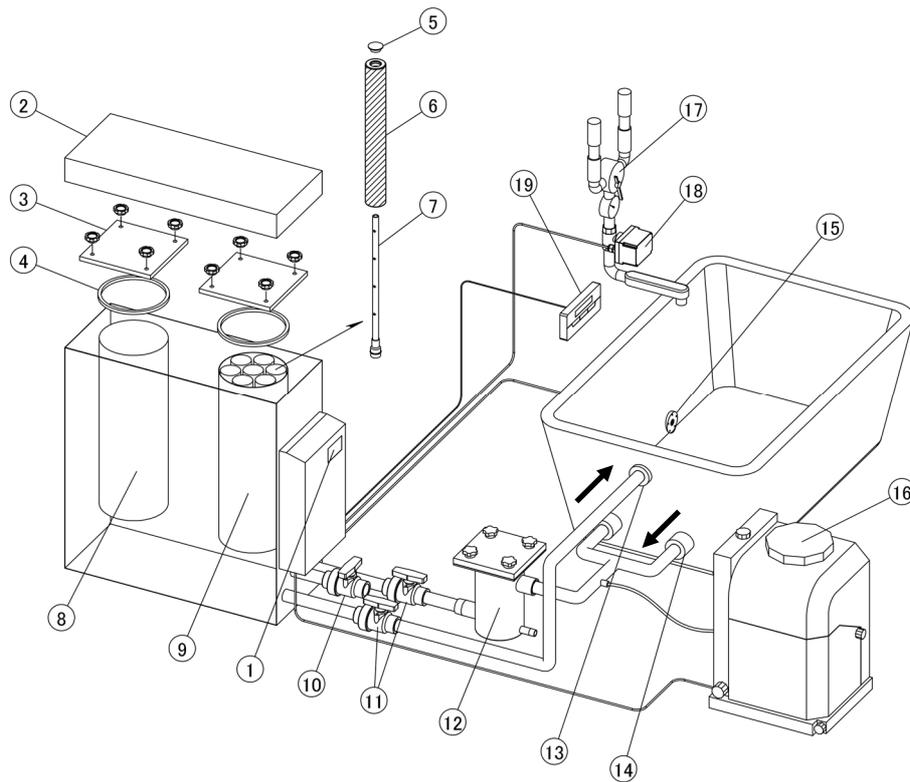
※2021.4.1 現在。製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 仕様、各部の名称

商品名		Bathtime24 (ハスタイム24)			
区分		業務用 循環ろ過装置			
型式		KJO-3500AHA-B	KJO-3500AEXA-B	KJO-5500AHA-B	KJO-5500AEXA-B
ろ過能力		10.0m <sup>3</sup> /h		12.0m <sup>3</sup> /h	
該当浴槽容量(内湯)		~3500L		~5500L	
適応浴槽水		上水道			
設置場所		屋外/屋内兼用			
ろ過方式		フィルター・活性炭方式			
ろ過材	PPフィルター	500L×12本		500L×19本	
	活性炭	28.0kg		49.0kg	
電源		三相200V			
材質		SUS304			
運転電流 (50Hz/60Hz)	三相200V	22.5A/22.4A	5.1A/5.0A	43.4A/43.3A	8.7A/8.6A
ろ過ポンプ (50Hz/60Hz)	出力	0.75kW		1.5kW	
	全揚程	14.5m/14.0m		20.0m/21.0m	
	吐出量	166L/min		200L/min	
	材質	FC製 渦巻きポンプ			
保温方式	種類	電気ヒーター(Ni)	熱交換器(SUS304)	電気ヒーター(Ni)	熱交換器(SUS304)
	容量	6.0kW	34.7kW	12.0kW	61.2kW
殺菌装置	ポンプ処理	オゾン発生器			
	次亜塩素	オプション(自動薬注装置)			
外装		塩化ビニル鋼板			
循環接続口径(吸込/吐出)		40A/40A(HIソケット)		50A/50A(HIソケット)	
熱源接続口径(入/出)		—	25A/25A(SUSオネジ)	—	32A/32A(SUSオネジ)
ジェット配管接続口径		13A(TSソケット)		20A(TSソケット)	
ドレン配管接続口径		40A(HIソケット)			
本体外形寸法 W×D×H(mm)		1422×520×825		1510×580×840	
本体重量(運転重量)		126kg(179kg)	131kg(184kg)	153kg(212kg)	161kg(221kg)
騒音値		53dB		60dB	
設計耐圧		0.28MPa		0.28MPa	
制御		専用コントローラー(温度制御・週間タイマー・薬注器制御・異常表示)			
安全装置		漏電・空転防止・高温異常・ポンプ異常			
付属品		専用コントローラー・活性炭			
オプション		吐出/吸込金物・L型ノズル・吸着ノズル・薬注装置 ヘアキャッチャー・補給水ユニット・水位センサー ポンプUP・SUSポンプ・ヒーターUP・SUSヒーター			

※2021.4.1 現在。製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

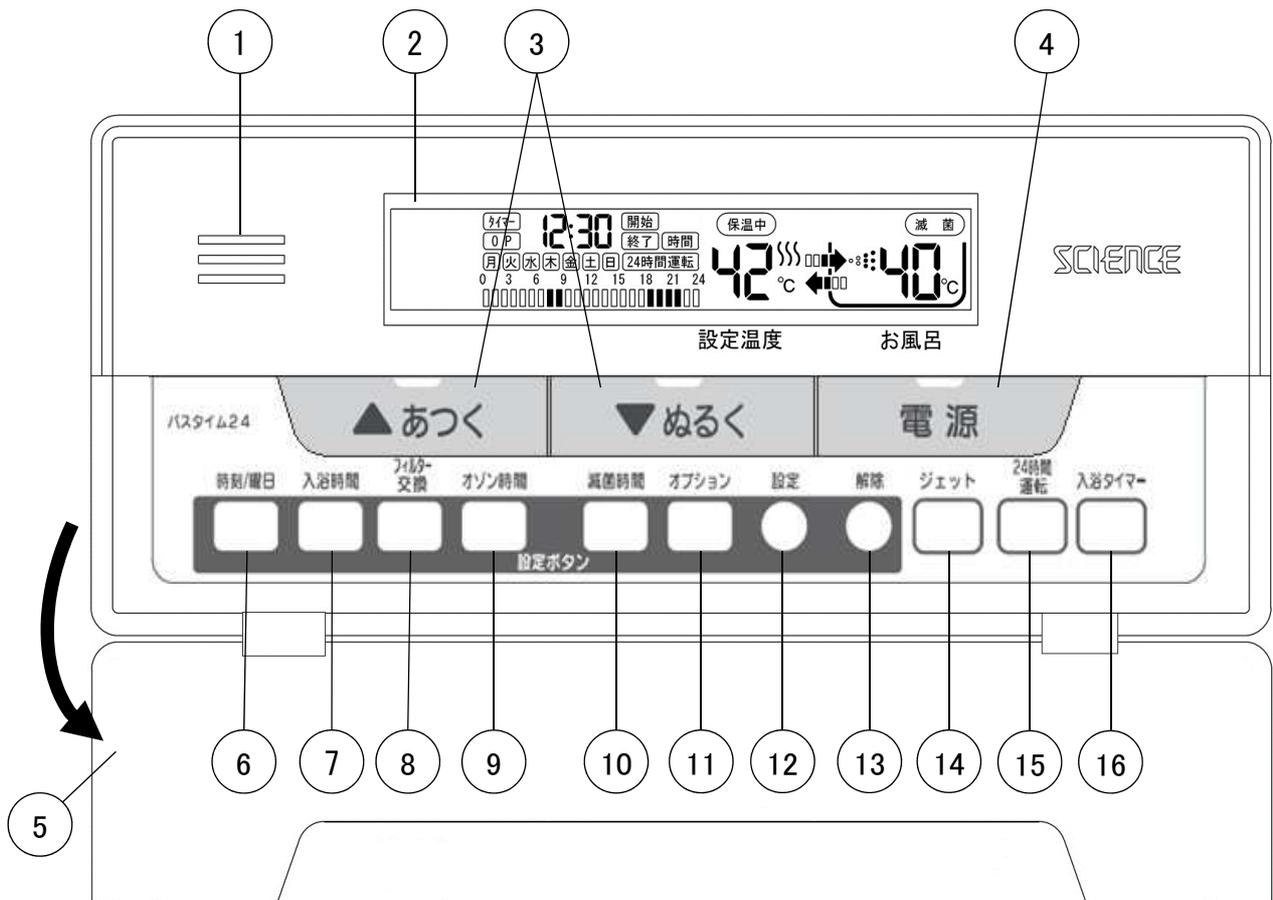
# 本体、および周辺機器



No.	名称	機能	
①	電源ブレーカー	漏電や過電流が起きた時に電源を遮断します。	
②	上蓋	フィルター/活性炭タンクを操作する時に取り外してください。	
③	タンク蓋	フィルター/活性炭タンクのふたです。	
④	パッキン	フィルター/活性炭タンクのパッキンです。	
⑤	キャップ	フィルターのキャップです。	
⑥	フィルター	浴槽水の細かいゴミを捕らえ、ろ過します。定期的な交換が必要です。	
⑦	エア抜き排水パイプ	タンク内の空気を抜きながらタンクを満水するパイプです。	
⑧	活性炭タンク	活性炭が入っています。ミネラル分を溶出し、温浴効果を高めます。	
⑨	フィルタータンク	フィルターを設置するタンクです。	
⑩	ドレンバルブ	タンク内の水を抜くときに使用します。	
⑪	循環バルブ	浴槽の清掃を行うときなどに開閉します。	
※	⑫	ヘアキャッチャー	髪の毛を絡め取ります。清掃は1日1回以上行ってください。
※	⑬	吐出ノズル	浴槽への吐出口です。
※	⑭	吸込ノズル	浴槽からの吸込口です。
※	⑮	圧力センサー	浴槽の水位を計測します。
※	⑯	薬液注入器	次亜塩素酸ナトリウム溶液を注入し、浴槽水の殺菌を行います。
※	⑰	補給水ユニット	湯張りや、浴槽水位が下がったときに足し湯を行います。
※	⑱	補給水電動弁	補給水ユニットの開閉を行います。
	⑲	コントローラー	機器本体の操作を行います。

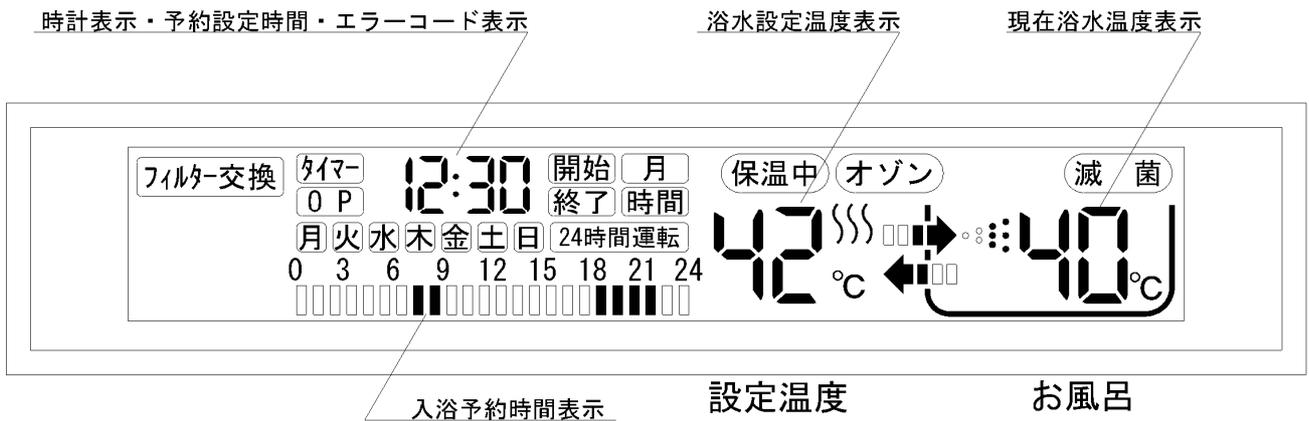
※オプション品

## コントローラー



No.	名称	機能
①	スピーカー	操作音やお知らせ音が鳴ります。
②	液晶画面	時刻や浴水温度、設定、エラー等を表示します。
③	▲あつく ▼ぬるく ボタン	【入浴温度】【入浴予約】【時計】の設定を行います。
④	電源ボタン	電源の入／切を行います。
⑤	操作パネル蓋	下側に開くと操作部が現れます。
⑥	時刻/曜日ボタン	現在時刻と現在曜日の設定をします。
⑦	入浴時間ボタン	入浴したい曜日と時間を予約設定します。
⑧	フィルター交換ボタン	フィルター交換時期(周期)を設定します。
⑨	オゾン時間ボタン	オゾン時間を設定します。
⑩	滅菌時間ボタン	薬液注入装置をオプションで取り付けした時に設定します。
⑪	オプションボタン	浴槽水位を表示する時に使います。 (圧力式水位センサーをオプションで取り付けした場合)
⑫	設定ボタン	設定モードにする時、または設定値を確定する時に使います。
⑬	解除ボタン	設定途中で解除したい時、エラーを解除する時に使います。
⑭	ジェットボタン	浴槽内に気泡を発生させるジェット機能を ON/OFF します。 ※オプションノズル使用時
⑮	24 時間運転ボタン	24 時間連続運転にするときに使います。
⑯	入浴タイマーボタン	入浴時間のカウントダウンタイマーです。

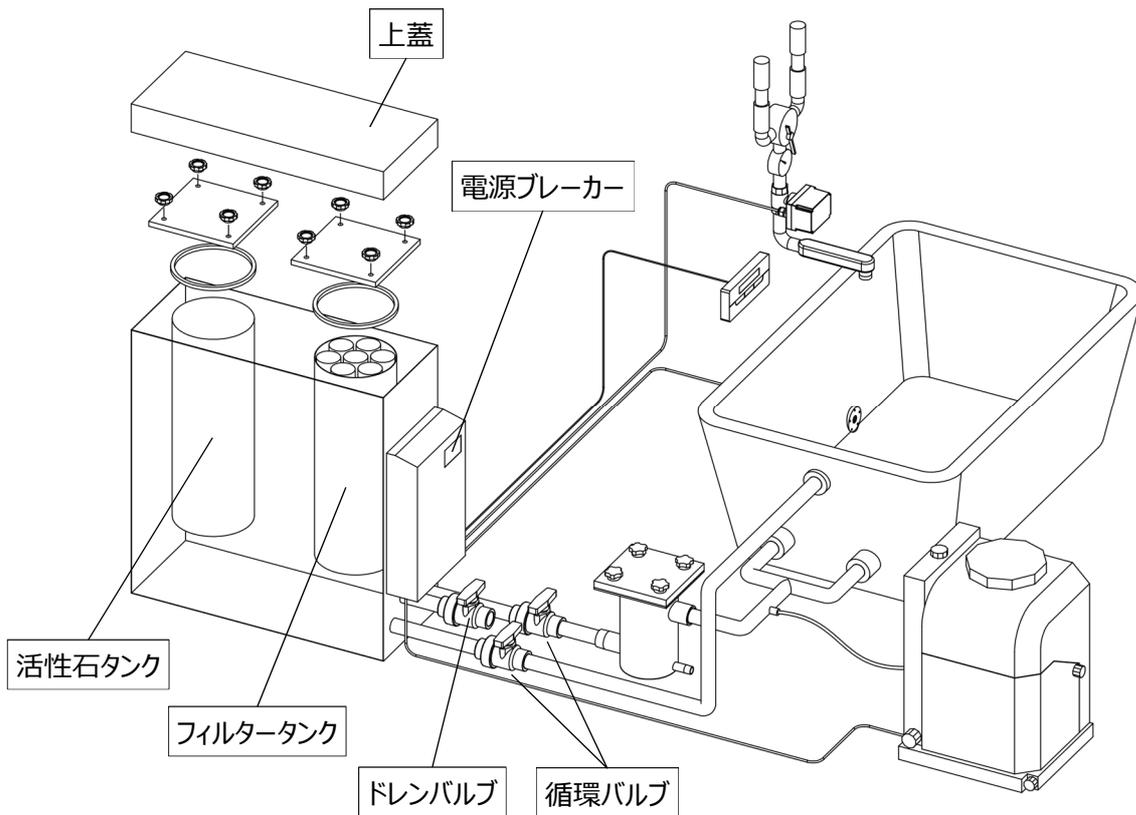
# コントローラー液晶画面



表示	機能
フィルター交換	フィルター交換時期に点灯します。 フィルター交換時期の設定中に点滅します。
タイマー	入浴時間の予約設定中／入浴タイマー設定中に点滅します。 入浴タイマー作動中に点灯します。
OP	浴槽水位表示中に点滅します。 湯張中、補給水供給中に点灯します。
開始	入浴時間の予約設定開始時に点滅します。
終了	入浴時間の予約設定終了時に点滅します。
時間	時刻設定時に点滅します。 時刻表示中に点灯します。
保温中	浴水の加熱中に点灯します。
オゾン	オゾン殺菌中に点灯します。
滅菌	薬液注入装置(オプション)が作動している場合に点灯します。
24時間運転	24時間運転中に点灯します。
月～日	入浴時間設定の【曜日】設定時に点滅します。
)))	浴水の加熱中に点灯します。
⋯⋯⋯	ジェット運転中に表示が動きます。
◀▶▶▶	循環運転中(ポンプ作動中)にスクロールします。 また湯張り中にスクロールします。
エラーコード	安全装置が働いたときに時計表示に「Exx」(xxはエラーコード)が表示され、LEDランプが点滅します。(⇒P.33<エラー表示について>)

## はじめてお使いになるとき

はじめてお使いになるとき、あるいは浴槽と本体タンクに水がない場合は、はじめに下記の内容を実施してください。



### 1. 循環バルブとドレンバルブを閉じる

### 2. 浴槽にお湯をはる

### 3. 本体の上蓋を開け、フィルタータンク／活性石タンクに水またはお湯を満水にする

※満水にしないと、運転が停止します。

### 4. 浴槽にお湯をはり終わったら、循環バルブを開ける

### 5. 本体の電源ブレーカーを【入】にする

### 6. コントローラーの時刻設定をする ⇒P.14 <曜日・時刻を合わせる>

※時刻設定は一度だけで結構です。毎回設定する必要はありません。

### 7. コントローラーの電源ボタン→24 時間運転ボタンを押し、運転確認する

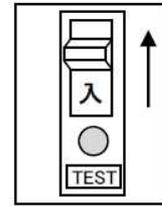
## 運転する

運転する前に、P.11 <はじめにお使いになるとき> の内容が実施されているか確認してください。

### 1. 本体の電源ブレーカーを【入】にする

コントローラーに時刻が表示されます。

<電源ブレーカー>



### 2. コントローラーの電源ボタンを押す

コントローラーの LED ランプが点灯します。

<コントローラー>



※曜日・時刻が設定されていないと運転しません。

⇒P.14 <曜日・時刻を合わせる>

※予約運転時間外は運転しません。

## 停止する

### 1. 停止する時はコントローラーの電源ボタンを押す

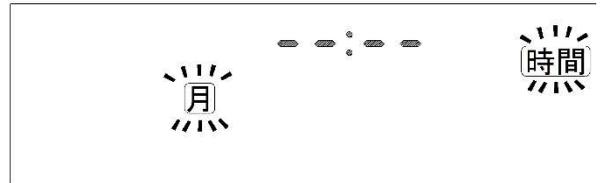
コントローラーの LED ランプが消灯し、停止します → 液晶画面は時刻表示になります。



## 曜日・時刻を合わせる

### 1. 時刻／曜日ボタンを押す

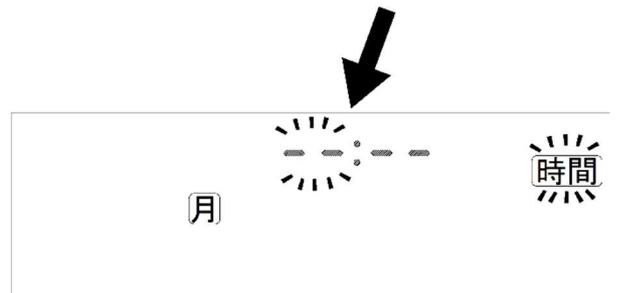
液晶画面に『曜日』と『時間』の部分が点滅します。



### 2. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、曜日を合わせる

### 3. 設定ボタンで確定

曜日が決定され、液晶画面の『時』が点滅します。



### 4. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、現在の時刻「時」を合わせる

### 5. 設定ボタンで確定

時刻「時」が決定され、液晶画面の『分』が点滅します。



### 6. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、現在の時刻「分」を合わせる

### 7. 設定ボタンで確定

曜日、時刻が決定します。

※操作中に解除ボタンを押すと、設定変更をキャンセルします。

※操作中に 15 秒以上放置すると、設定変更をキャンセルします。

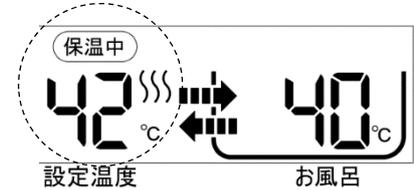
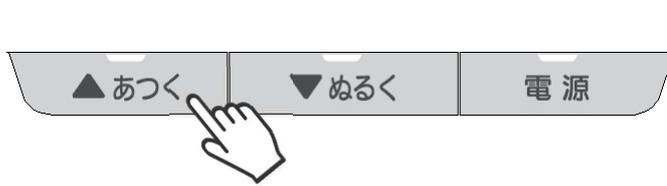
※▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを長押しすると曜日、数字が連続して進みます。

※本体の電源ブレーカーが OFF のまま 24 時間以上経過すると、曜日・時刻がリセットされる場合があります。

## 温度を設定する

### 1. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、設定温度を調整する

入浴温度は、**36～45℃**の範囲で**1℃刻み**で設定できます。



※設定温度より現在温度が低い場合、 と**保温中**が点灯します。

※冷却機能はありませんので、現在温度より設定温度を低くしても浴槽水はぬるくなりません。

(浴槽水は自然放熱でぬるくなります。)

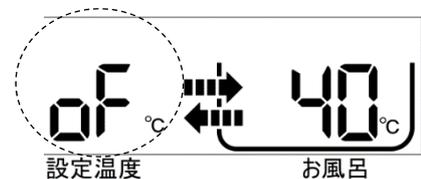
## 保温を停止するとき

入浴時間外に保温を停止する場合に使用してください。

### 1. ▼ぬるくボタンを押し、設定温度を 36℃より下げる

設定温度の表示が『oF』になり、保温運転を停止します。

(浴槽水の循環のみ行います)



※24 時間運転中、入浴予約時間内でも保温運転を停止します。

※ヒーターは保温用のため、温度を上げるのに時間がかかります。入浴時間外でも保温しておくことをお勧めします。

※夏季など、外気温度が高くなると設定温度を「oF」にしても浴槽水の温度が上がる場合があります。

## お湯をはる

- ・設定した湯量で自動でお湯をはります。
- ・水位センサー、及び補給水電動弁の設置が必要です。

### 1. コントローラーの電源ボタンを押し、電源を【切】にする

電源が「切」のときのみ、湯張り運転ができます。

### 2. コントローラーの▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを同時に押す

<コントローラー>



- 湯張りが始まります。



※湯張り中に再度▲あつく ▼ぬるくボタンを同時に押すと、湯張りを停止します。

※すでに設定湯量を上回っているときは、湯張りは行いません。(コントローラーのランプが点滅します)

### 3. 満水に達すると自動で湯張りを停止します

※湯張り後に自動保温運転することも可能です。設定方法は販売店にお尋ねください。

## 足し湯をする

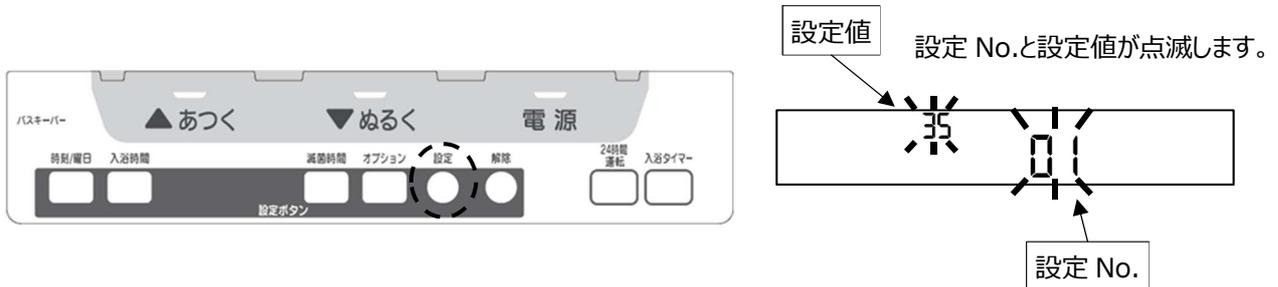
- ・お湯が減ったときに自動で足し湯をします。掛け流し、足し湯をしないようにすることもできます。
- ・水位センサー、及び補給水電動弁の設置が必要です。

### ■足し湯の動作モード 設定手順

お湯が減ったときの足し湯の動作モードを変更する場合、下記の手順で設定してください。  
(通常は「自動」でお使いください)

#### <設定手順>

- ①コントローラーの**設定**ボタンを2秒長押しして設定モードに入ります。



- ②**▲あつく** **▼ぬるく**ボタンで設定 No.18 に切り替え、**設定**ボタンで確定します。



- ③**▲あつく** **▼ぬるく**ボタンで設定値を変更し、**設定**ボタンで確定します。

**設定「AU」**：自動モード。お湯が減ったら自動で補給します。満水になったら補給は停止します。  
**設定「oF」**：切。足し湯は行いません。  
**設定「on」**：手動モード。常に補給水を流し続けます(掛け流し)。本体の電源が【切】のときは補給しません。

- ④**解除**ボタン、または15秒間放置で設定モードを抜けます。

#### 注 意

- その他の設定は変更しないでください。設置時の設定値が崩れ、意図しない動作になることがあります。

## 入浴時間の予約

曜日ごとに入浴したい時間を予約できます。下表に予約時間の覚え書きを記入してから設定すると便利です。

	第1予約			第2予約		
月	:	~	:	:	~	:
火	:	~	:	:	~	:
水	:	~	:	:	~	:
木	:	~	:	:	~	:
金	:	~	:	:	~	:
土	:	~	:	:	~	:
日	:	~	:	:	~	:

### 例：入浴時間を水曜日の6:00～9:00と17:00～24:00に設定する場合

1. **入浴時間**ボタンを押す



2. **▲あつく**ボタンを押し、水曜日を選択し  
**設定**ボタンを押す



※1週間同じ時間設定にする場合、**▼ぬるく**ボタンを1回押すと月～日曜日を一括で設定することができます。

3. **▲あつく**ボタンを押し、入浴時間バーを  
6:00に合わせ、**設定**ボタンを押す

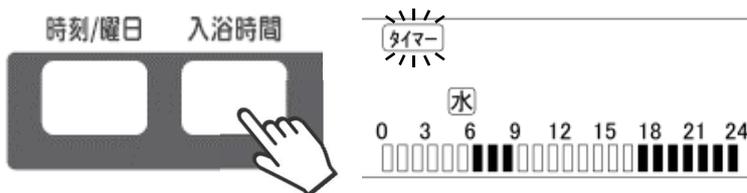


4. **▲あつく**ボタンを押し、入浴時間バーを  
9:00に合わせ、**設定**ボタンを押す



5. 3～4を繰り返し、17:00～24:00も同様に設定する

## 6. 最後に入浴時間ボタンを押し 確定する



※設定途中でキャンセルしたい場合は、**解除**ボタンを押してください。

※15 秒間ボタン操作がなければ、設定キャンセルになります。

※予約時間外でも保温機能により本体が運転します。

※予約開始時刻に設定温度に到達するよう、開始時刻の 2 時間前から加温運転を行います。

※予約時間外に入浴する場合は、下記の 24 時間運転設定をご使用ください。

### ■ 予約運転時間の確認のしかた

**入浴時間**ボタンを押し、**▲あつく**ボタンで曜日ごとの設定を確認してください。

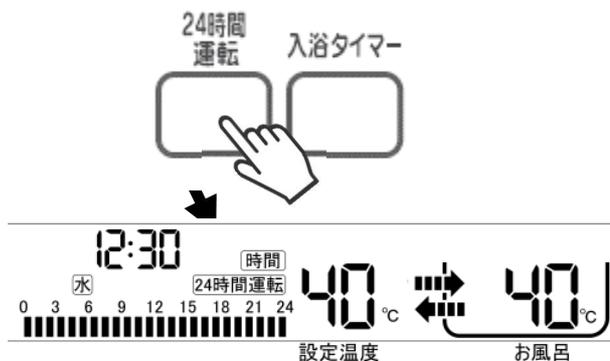
**解除**ボタンで戻ります。

## 24 時間運転設定

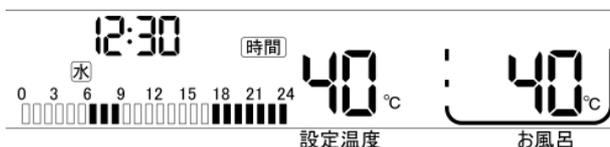
予約運転時間外に運転する時に使用します。

### 1. **24 時間運転**ボタンを押す

液晶画面に『24 時間運転』が点灯し  
運転開始します。



### 2. 再度 **24 時間運転**ボタンを押すと、 予約運転に切り替わります

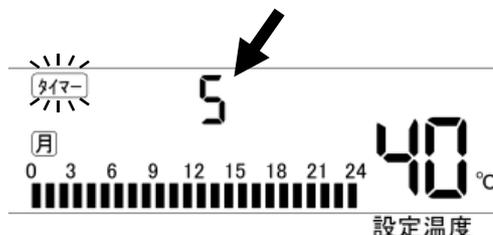


## 入浴タイマー

入浴時間のカウントダウンタイマーです。半身浴などにご利用ください。

5分刻みで5～30分の範囲で選択できます。カウントが終了するとお知らせ音が鳴ります。

1. **入浴タイマー** ボタンを長押し、設定したい時間が表示されたらボタンを離す



**入浴タイマー** ボタンを押し続けると  
5→10→15→20→25→30→5と表示が  
切り替わります。

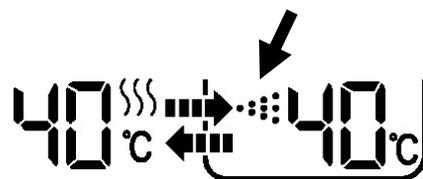
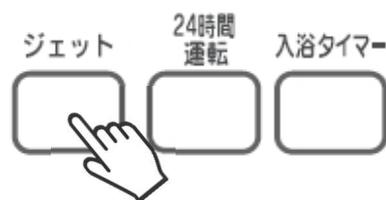
2. **入浴タイマー** ボタンを離すと設定したタイマーのカウントダウンが始まります。  
タイマーが0になるとお知らせ音が鳴ります。  
カウントダウン中に**入浴タイマー** ボタンを押すと、タイマーはキャンセルされます。

## ジェット運転

浴槽内に気泡を発生させます。（※オプションノズル設置時）

1. **ジェット** ボタンを押す

液晶画面にジェット表示ランプが点灯しジェット運転を開始します。20分間で自動停止します。



2. 停止する時は、再度**ジェット** ボタンを押す

## オゾン時間の設定方法

オゾン供給時間の設定をします。オゾンは常にクリーンな浴水を維持するために必要となります。

オゾン時間を変更することにより、脱臭・殺菌を調整することができます。

電源が【入】のとき、オゾン運転時刻の 00 分ごとにオゾン発生器が作動します。

(オゾン供給中は、循環ポンプも動きます)

浴槽水に異臭を感じた場合は、オゾン運転の時間を長く設定してください。(目安 2 分延長)

### ■ 滅菌時間設定

1. **オゾン時間**ボタンを **2 秒間長押し**する



2. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンを押し  
**オゾン時間を設定**する



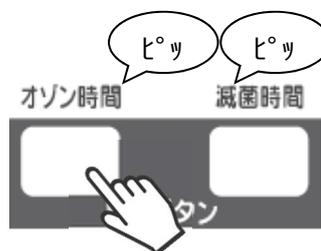
3. **設定**ボタンで**確定**する

※オゾン時間の初期設定は 10 分です。

### ■ オゾン運転時刻設定

1. **オゾン時間**ボタンを **3 秒間長押し**する

※オゾン時間が表示されても押し続けてください。



2. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンで、**曜日を選択し設定**ボタンで**確定**する

※1 週間同じ時間設定にする場合、▼ぬるくボタンを 1 回押しすと月～日曜日を一括で設定することができます。

3. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンを押し、**開始時間を合わせ設定**ボタンで**確定**

4. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンを押し、**終了時間を合わせ設定**ボタンで**確定**

5. オゾン運転時刻を複数入力する場合、3～4 の作業を繰り返す

6. オゾン運転時刻設定後、**オゾン時間**ボタンで**確定**する

## 滅菌時間の設定方法

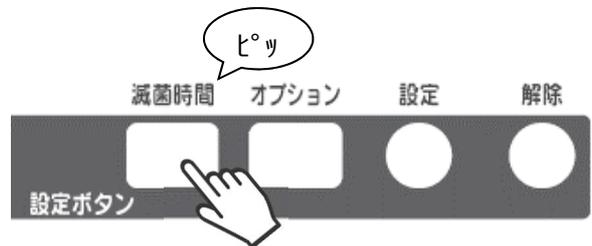
塩素薬液注入装置をオプションで取り付けただけの場合に設定します。

電源が【入】のとき、滅菌運転時刻の 00 分ごとに滅菌時間分だけ薬液注入装置が作動します。

(薬液注入装置が作動中は、循環ポンプも動きます)

### ■ 滅菌時間設定

1. **滅菌時間** ボタンを **2 秒間長押し** する



2. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、**滅菌時間を設定** する



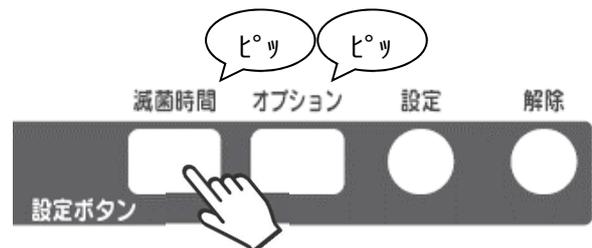
3. **設定** ボタンで確定する

※滅菌時間の初期設定は 10 分です。必ず 10 分以上の設定をして下さい。

### ■ 滅菌運転時刻設定

1. **滅菌時間** ボタンを **3 秒間長押し** する

※滅菌時間が表示されても押し続けてください。



2. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンで、曜日を選択し **設定** ボタンで確定する

※1 週間同じ時間設定にする場合、▼ぬるくボタンを 1 回押すと月～日曜日を一括で設定することができます。

3. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、開始時間を合わせ **設定** ボタンで確定

4. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、終了時間を合わせ **設定** ボタンで確定

5. 滅菌運転時刻を複数入力する場合、3～4 の作業を繰り返す

6. 滅菌運転時刻設定後、**滅菌時間** ボタンで確定する

## フィルター交換時期の設定

フィルター交換時期（周期）を設定します。交換時期になると、液晶画面にお知らせを表示します。  
1ヶ月単位で1ヶ月～24ヶ月の範囲で設定できます。

### ■フィルター交換時期 設定目安

フィルターは6ヶ月を目安に交換してください。入浴人数が多い場合などは交換時期を短く設定してください。

フィルター交換目安：6ヶ月（入浴人数による）

本機では運転時間をカウントし、その積算時間が設定値に達したら交換時期をお知らせとして表示します。  
設定した交換時期にお知らせが表示されるように、下の表を参考に設定を行ってください。

（1日8時間運転の場合、年間運転時間は約5ヶ月となるので、交換時期は「5ヶ月」と設定してください）

フィルター交換時期 設定時間 参考表

運転時間(例)	設定時間
8～9時間/日	5ヶ月
10～11時間/日	6ヶ月
12～14時間/日	7ヶ月
15～16時間/日	8ヶ月
17～18時間/日	9ヶ月
19～21時間/日	10ヶ月
22～23時間/日	11ヶ月
24時間運転	12ヶ月

(運転時間の計算例)

・運転予約を月～日曜日の1日合計10時間、オゾン運転時間設定を10分とした場合、

予約時間(入浴時間)      10時間×60分 = 600分

予約時間外                      14時間×10分 = 140分 (オゾン運転時間)

1日の運転時間 = 740分

年間合計運転時間 = 740分×365日 = 270,100分

年間合計運転月数 = 270,100分 ÷ (60分×24時間×30日) = 6.25ヶ月

- ・フィルター交換時期設定は、小数点切り捨ての月数で設定してください。
- ・積算時間のカウントは、フィルター交換表示を解除したときにリセットされます。
- ・定期保守点検時にフィルター交換は実施し、積算時間をリセットいたします。

## ■フィルター交換時期 設定方法

### 1. フィルター交換ボタンを長押しする(2 秒間)

液晶画面に「フィルター交換」が点滅します。



### 2. ▲あつくボタン、または▼ぬるくボタンを押し、フィルター交換月を設定する

### 3. 設定ボタンで確定する

## ■フィルター交換のお知らせ表示の解除方法

フィルター交換時期になると、液晶画面の「フィルター交換」が点灯します。

フィルター交換を実施した後に、必ずフィルター交換表示を解除してください。



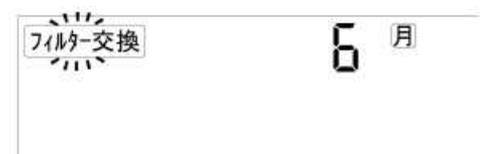
### 1. フィルター交換ボタンを長押しする(2 秒間)



### 2. 再度フィルター交換ボタンを長押しする(2 秒間)

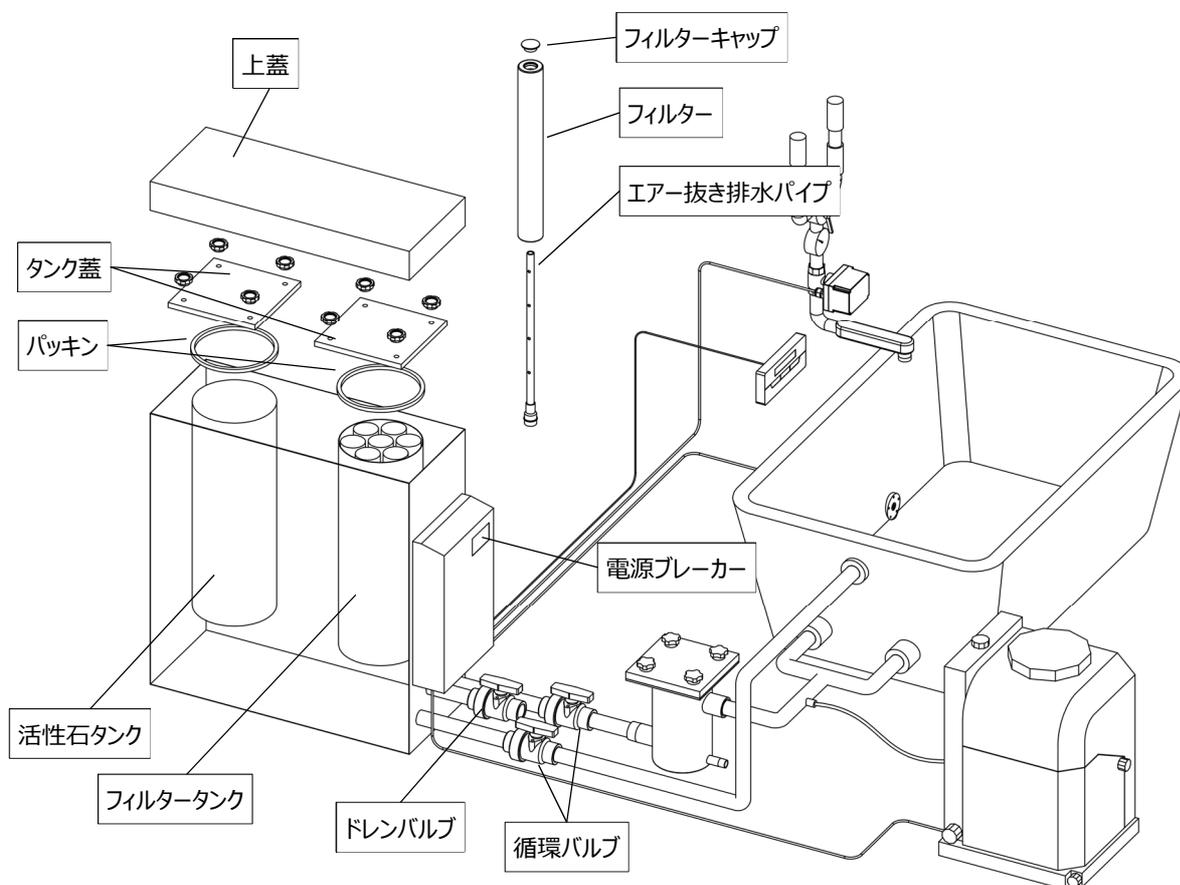
液晶画面の「フィルター交換」表示が点滅します。

- ・フィルター交換のお知らせは解除になります
- ・表示を解除すると積算時間のカウントはリセットされます。



## フィルターの交換方法と活性炭の洗浄方法

定期的にフィルター交換と活性炭の洗浄を行ってください。活性炭はフィルター交換と併せて洗浄してください。



### ■フィルター交換本数

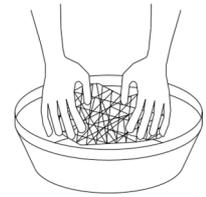
KJO-800	フィルター本数：500L×7本
KJO-2000	フィルター本数：500L×9本
KJO-3500	フィルター本数：500L×12本
KJO-5500	フィルター本数：500L×19本

### ■フィルター交換手順

1. コントローラーの電源ボタンを押し、電源を【切】にする
2. 循環バルブ(往・戻)を閉める
3. 上蓋、タンク蓋を開け、ドレンバルブを開けてタンク内の水を抜く
4. フィルター、フィルターキャップ、及びエア抜き排水パイプを抜き取る

5. エアー抜き排水パイプ、パッキン、タンク蓋をよく洗う

6. 活性炭をネットに入れたまま、水できれいにもみ洗いする  
洗い終わったら活性炭タンクに戻す

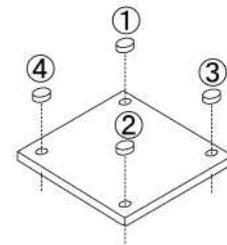


活性炭の洗浄

7. フィルタータンクにエアー抜き排水パイプを差し込み、  
新しいフィルターとフィルターキャップを取り付けてセットする

8. ドレンバルブを閉めて、フィルタータンクと活性炭タンクに水を張ってから  
タンク蓋にパッキンをはめ込み、蓋をしっかり締める

タンク蓋は、対角順にナットを締め付けてください。  
しっかり締め付けしないと水漏れの原因になります。



9. 循環バルブ(往・戻)を開く

10. コントローラーの電源を押し、正常に運転することを確認する

予約時間以外は、24 時間運転ボタンを押して運転確認をして下さい。

注意

- フィルターは洗って再利用しないでください。
- フィルタータンク内にたまった空気が抜けるまでに若干時間がかかる場合があります。
- フィルター交換の際に、電装部品に水が掛からないようご注意ください。

## 浴槽水の交換

浴槽水の交換は必ず **1 週間に 1 回以上** おこない、浴槽内の清掃もおこなってください。

浴槽水に濁りや臭い、浴槽の底面に砂やゴミが発生した場合は浴槽水の交換をお勧めします。

また、フィルター交換やメンテナンス時には、浴槽水の交換が必要になる場合があります。

### 1. コントローラーの電源ボタンを押し、電源を【切】にします

### 2. 浴槽水を抜き、浴槽、ヘアキャッチャーの清掃を行います

### 3. 浴槽水面が吐出口より上になるようにお湯を張ります

浴槽の排水栓がしっかり閉じていることを確認してください。

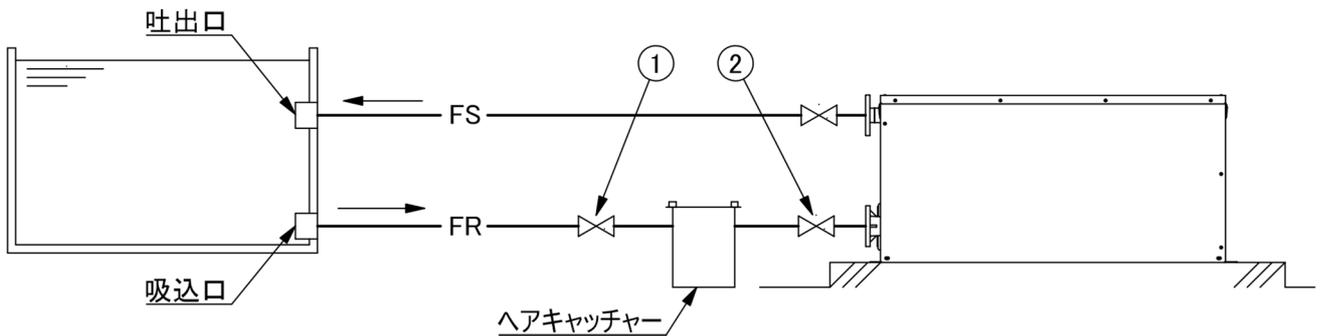
### 4. コントローラーの電源ボタンを押して、正常に運転することを確認します

予約運転時間以外は、24 時間運転ボタンを押して運転確認をして下さい。

#### 注 意

- 運転再開時に、配管内にたまったエアアが抜けるまで若干時間がかかる場合があります。
- 運転再開時は、お湯が循環していることを確認してから温度設定してください。

## ヘアキャッチャーの清掃

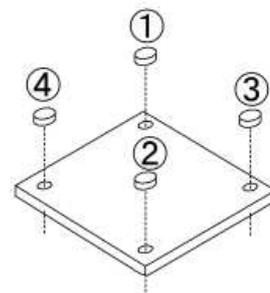


1. コントローラーの電源ボタンを押し、電源を【切】にします。
2. 浴槽水を抜かずに清掃する場合、ヘアキャッチャー前後のバルブ①、②を閉じます
3. ヘアキャッチャーのドレンバルブ、エア抜きバルブを開き、ヘアキャッチャー内の水を抜きます



4. ヘアキャッチャーのノブナットを回して外します

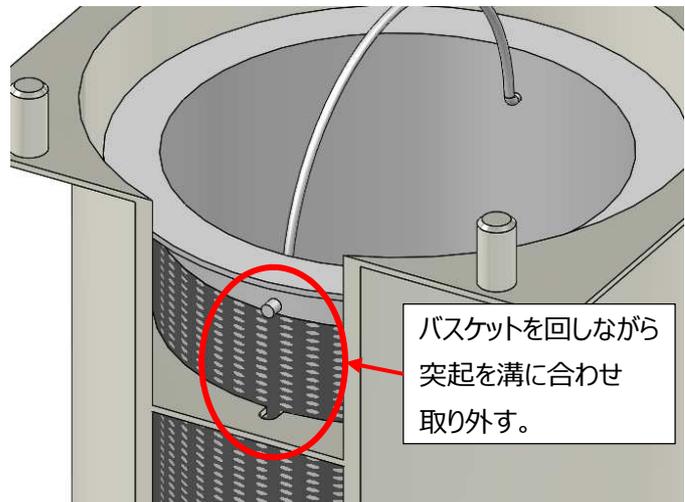
※対角順にノブナットをゆるめてください。



## 5. アクリル板を外し、バスケットとヘアキャッチャー内部を清掃してください

ヘアキャッチャー内側の溝に、バスケットの取っ手先端の突起がはまっています。

バスケットの突起が溝に合うようにバスケットを回しながら外してください。



## 6. バスケットを元に戻し、ドレンバルブとエア抜きバルブを閉じてください

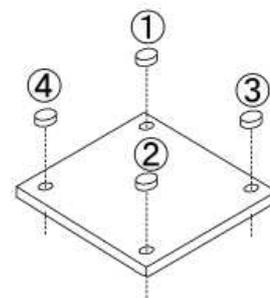
## 7. ヘアキャッチャー内に水を溜めた後、アクリル板を元に戻してください。

※ヘアキャッチャー内は満水にしてください。

※アクリル板の溝に Oリングがはめこまれているのを確認してください。



## 8. 対角順にノブナットを締めてください



## 9. ヘアキャッチャー前後のバルブ①及び②を開けてください

## 10. コントローラーの電源ボタンを押して運転を再開してください

### 注意

- 運転再開時に、配管内にたまったエアが抜けるまで若干時間がかかる場合があります。
- 運転再開時は、お湯が循環していることを確認してから温度設定してください。

## 塩素薬注器 エアーの抜き方

浴槽水の塩素濃度が上がらない場合、薬注器がエアを嚙んでいる可能性があります。  
その際は、下記の要領でエアを抜いてください。



No.	名称	機能
①	薬液タンク	薬液を入れておくタンクです
②	薬注ポンプ	薬液を注入するポンプです。下部の操作盤で設定できます
③	タンク残量メモリ	薬液の残量が確認できます
④	エア抜きバルブ	薬注ポンプ内のエアを抜きます
⑤	サクシヨンバルブ	開けることで薬液タンクに入っている液をポンプ側に送ります
⑥	ドレンキャップ	薬液タンクの液を排水できます

### 1. 薬注器のタンク内に塩素を補充する

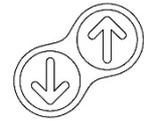
タンク残量メモリ③を見て薬液が入っていなかったら補充してください。  
※薬液は薄めたりせず、原液のまま補充してください。

### 2. 薬注タンクのバルブを開ける

サクシヨンバルブ⑤を、全閉状態から『開』方向へ 1.5 回転させます  
※開け過ぎると薬液が漏れる場合があります。ご注意ください。

### 3.薬注ポンプ内部のエア－を抜く

- (1) エア－抜きバルブ④を、全閉状態から 1.5 回転 緩めます。
- (2) 薬注ポンプの『↑』『↓』キーを同時押しして強制運転させます。  
「3 0 0」と表示され、薬注ポンプが最大出力で動きます。



『↑』『↓』キー

※薬液ポンプに電源が入ってない場合は、コントローラーで時間表示を0 0分に調整してください。

- (3) ホースに薬液が流れ始めたらエア－抜きは完了です。  
『↑』『↓』ボタンを離すと、数値は戻ります

### 4.エア－抜きバルブ④を必ず締める

#### 注 意

- 薬液は 3 ヶ月以内に使い切ってください。経年劣化によって塩素濃度は下がっていきます。
- 薬液が肌や衣服に付着した場合は、速やかに洗い流してください。

## 長期間使用しない場合には

### ■ 1～2 週間使用しない場合

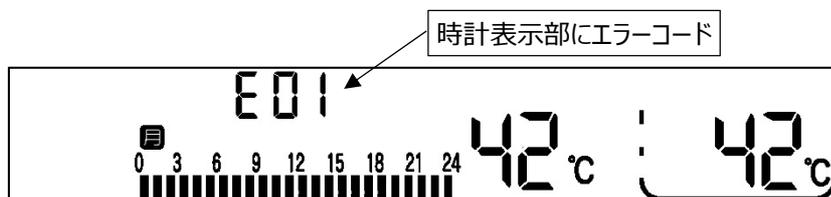
コントローラーの温度設定を『o F』にすると、ヒーターが作動せず経済的です。  
保温はしませんが、ろ過と殺菌は行います。(⇒P.15 保温を停止する時)

### ■ 2 週間以上使用しない場合

本体の電源ブレーカーを【切】にし浴槽水も抜いておきます。ドレンバルブを開け、フィルターとエア抜き排水パイプを抜いて、タンク内の水も抜いてください。復帰の手順は、P.12「はじめてお使いになるとき」を参照してください。  
フィルター及び活性炭が汚れている場合は、フィルターの交換及び活性炭の洗浄を行ってください。  
(⇒P.25 フィルターの交換方法と活性炭の洗浄方法)

## エラー表示について

コントローラーにエラーコードが表示された場合は、それぞれの方法で対処してください。  
対処をしても直らない場合は販売店に連絡してください。



エラーコード	症状	原因	対処方法
E01	運転停止	フィルタータンク内に水が不足している	電源を【切】にし、フィルタータンクに水を入れてください。
E02	温度が上がらない	サーミスタ(温度センサー)異常	販売店に連絡してください。
E03	浴槽水が熱い	浴槽水が 47℃以上になっている	給水して 45℃以下まで温度を下げてください。
E04	運転停止	浴槽水が 50℃以上になっている	補給水温度が高すぎないか確認してください。
E06	運転停止	循環ポンプが過熱している	浴槽水が循環しているか確認してください。
E08	ポンプ・ヒーター停止	浴槽水位が渴水水位以下になっている	給水して水位を上げてください。 (渴水解除水位まで上昇すると自動復帰します)
E09	運転停止	水位センサーの異常	販売店に連絡してください。
E10	運転停止	制御基板の異常	販売店に連絡してください。
E11	運転停止		
E12	運転停止	補給水電動弁の異常	販売店に連絡してください。
E13	運転停止	①排水栓が抜けている ②補給水が供給されていない ③水位センサーの異常	①排水栓を閉じてください。 ②補給水系統の水量を確認して下さい。 改善されない場合は販売店に連絡してください。
(コントローラー-消灯)	電源が入らない	①ブレーカーが落ちている ②浴槽水が 55℃以上 ③コントローラーの通信異常	①ブレーカーを確認してください。 ②給水して 40℃以下まで温度を下げてください。 改善されない場合は販売店に連絡してください。

- エラー表示の解除方法：エラー原因を取り除いてからコントローラーの解除ボタンを 2 秒長押ししてください。

## 浴槽水が濁る・臭う

原因	対処方法
フィルターの目詰まり	フィルターを交換してください。
オゾンの異常	販売店に連絡してください。
配管内の汚れ	配管洗浄を行ってください。

## 保証とアフターサービス

### ■保証書(別添付)

- ・設置時にお渡しする保証書に必要事項を記入の上、販売店にお渡し下さい。
- ・保証書の写しは取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

保証期間	設置日から 1 年間
------	------------

### ■保証期間中は

- ・保証書の規定に従って出張修理いたします。
- ・使用上の誤り、改造による故障などの修理は期間内でも有料になります。
- ・フィルターなどの消耗品は、期間内でも有料になります。
- ・修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の提示がないと保証対象外となる場合があります。

### ■保証期間が過ぎているときは

- ・定期的にメンテナンスを行わないと思わぬ事故の元になりますので、定期保守契約をお勧めいたします。
- ・診断をして修理できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ・修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整点検などの費用	※点検・診断のみでも有料となる事があります。
部品代	部品および補助材料代	
出張料	技術者を派遣する費用	

### ■補修用性能部品の保有期間

- ・当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後 10 年保有しています。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・「お買い上げの販売店」か、当社ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口		
サイエンス お客様窓口		0120-2641-24 受付時間 9:00～17:30(土日祝日は除く)

### ■修理を依頼されるときは

- ・「困ったときは・・・」(P.32)でご確認のあと、直らないときは本体内の電源ブレーカー切り、お買い上げの販売店へ製品名・型式・故障の状況をご連絡ください。

販売店名	:	
電話	:	- -
工事(設置)業者	:	
電話	:	- -
設置日	:	年 月 日

●製品名	: 循環ろ過装置
●型式	:
●製造番号	:
●故障の状況	: できるだけ具体的に



**サイエンス株式会社**

製品改良のため、予告なく仕様その他を変更する事があります。



0120-2641-24

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL:048-665-7733

URL:<http://www.science-inc.jp/>

Ver.1.00